

予算・決算特別委員会

令和元年度補正予算と 平成三十年度決算の審査内容をお伝えします



委員長
ささき 直光
佐々木 直光

議案第32号
令和元年度つがる市一般会計
補正予算(第4号)案

農地耕作条件改善事業補助金
351万4千円

問 暗渠排水事業において、これまで
までに工事した総面積は。また、今
後の計画は。

木村 良博 委員

答 平成27年度から平成30年度に
かけて工事した総面積は775.76
haで今年度は柴田、菊川、千代
田、越水、繁田地区において、10
0haの整備を予定。そのほかに70
ha分、予算が多く配分されたため、追
加分として菰植地区を対象に整備す
る。また、過去に圃場整備した工区
の農家や意欲ある農家などからも要
望を聞いて、300ha程ずつ工事し
ていきたいと考えている。

議案第36号
平成30年度つがる市一般会計
歳入歳出決算の認定を求めるの件
(※千円未満四捨五入)

住宅使用料
不納欠損額 72万8千円
収入未済額 2194万6千円

問 不納欠損処分、収入未済となっ
ている人数は。また、そのような処
分にならないように保証人を設定し
ているか。

佐藤 孝志 委員

答 不納欠損については1人、収入
未済では現年分の滞納者が26人、滞
納繰越分では35人となっている。ま
た、連帯保証人は住宅申し込み時に
設定し、その後に亡くなった場合は
再度、設定をお願いしている。

ふるさと納税寄附金
1989万5千円

問 つがる市民が他市町村へ寄附
したことによる減収額は。

齊藤 渡 委員

答 つがる市民がほかの自治体へ
寄附した額は635万円であり、住
民税控除額311万円が減収となる。

問 ふるさと納税に係る経費など
差し引くと実質額はいくらか。

答 ふるさと納税にかかった経費6
29万円と減収分311万円を差し
引くと1050万円の黒字となる。

地域おこし協力隊事業費
362万1千円

佐々木 敬藏 委員

問 地域おこし協力隊の活動内容
は。

答 地域外からの視点を活かし、地
域の新しい魅力を発信していくもの
で、現在4人いる。「観光」、「空き
家を活用した地域づくり」、「地域資
源の活用」、「つがるブランドPR」
をそれぞれ担当し活動している。



イベントの司会もこなす
佐藤 菜優 隊員 (右)

扶助費

9億4934万4千円

問 生活保護世帯数と人数は。市
の負担割合は。

答 平成30年度実績で585世帯、
700人の生活保護者がいる。国は
4分の3、市は4分の1を負担して
いる。

生活困窮者自立相談支援事業委託料
893万5千円

野呂 司 委員

問 事業内容および委託先は。

答 生活困窮者に対し、自立した
生活を送れるよう包括的に支援する
もので、委託先は社会福祉協議会と
なっている。

放課後児童クラブ事業費
4593万9千円

田中 透 委員

問 放課後児童クラブは共働き世
帯にとって必要不可欠であり、子育
て支援策として、さらに効果を上げ
るためにも利用料を無償化できない
か。

答 次期総合戦略等の中で実施で
きる事業かどうか総合的に判断して
いくことになると考えている。

認定こども園等整備事業費補助金
1億2492万4千円

成田 博 委員

問 改修の要望をしているこども園はいくつあるか。また、その対応は。

答 現在、5力所から改修の要望があり、緊急性・重要性について調査した後、子ども・子育て会議の意見を聞きながら改修する施設等を決定する。



農業次世代人材投資事業
3893万8千円

秋田谷 建幸 委員

問 この事業における国の予算が12%程減額になったと報道されたが、市への影響は。

答 今年度4人の新規就農者の申し込みがあったが、国の予算が配分されないため支給できずにいた。8月下旬に予算の配分が示されたため、これから支給できる見通しである。

旧木造中央公民館講堂移築保存費
4081万2千円

長谷川 榮子 委員

問 講堂の活用方法は。また、駐車場への出入り口を改良できないのか。

答 講堂は歴史ある建造物であるため、式典や表彰式などの会場としての利用のほか、音楽イベントの開催、芸術作品の展示会場としての活用を考えている。駐車場については松の館南側へ整備しており、講堂建設前より若干広くなる予定だが、混雑なども予想されるため、検討したいと考えている。

保健体育施設管理費

2844万1千円

伊藤 良二 委員

問 総合体育館が完成した後、既存の体育館は廃止していく考えなのか。

答 公共施設等総合管理計画では、新たに施設を建設した際は、既存施設の廃止等を進めるとしている。市民生活への影響があるため、すぐに廃止に至らないと思うが、将来的には廃止する方向で維持管理費の抑制を図っていかねばと考えている。

行政視察受入 ようこそつがる市へ

つがるブランドと販売戦略について

10月1日、大分県杵築市議会（産業建設常任委員会4人）

北海道・北東北の縄文遺跡群におけるユネスコ文化遺産登録に向けての対応について

10月15日、秋田県鹿角市議会（会派4人）

視察では、事業実施に至った経緯や課題など担当者が説明し、活発な意見交換が行われました。



挨拶をする杵築市議会



説明を受ける鹿角市議会